

【担当部局：地域連携部】

めざす姿

県の情報ネットワークや情報システムの安定運用と改善に努めることで、県全体の効率的な行政運営が図られています。

また、県民一人ひとりが、ITを活用してさまざまな行政サービスを安心かつ快適に利用できる環境が整っています。

平成31年度末での到達目標

県政のさまざまな分野で情報システムが効率的・安定的に運用されることで、県行政運営の効率化が図られるとともに、県民の皆さんへのオンラインによる行政サービスや行政情報の提供が効果的に進んでいます。

県民指標						
目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況
全庁基盤システムの停止時間		50分		45分		35分
	72分					
目標項目の説明	全ての職員が各業務を行うために必要となる、電子決裁や電子メールなどの共通的な基盤システムの年間停止時間（分） （ただし、メンテナンスや県に起因しない原因による停止を除く）					
29年度目標値の考え方	平成28年度の目標から、5分減少させることをめざし、目標として設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
40601 行政WAN等の基幹ネットワークの安定した運用（地域連携部）	行政WAN等の基幹ネットワークの停止時間		6分		6分		5分
		6分					
40602 全庁の情報システム適正化（地域連携部）	システム評価で指摘した課題の改善率		80.0%		80.0%		80.0%
		75.0%					
40603 ITを活用した行政サービスの提供（地域連携部）	電子申請・届出システムによる申請件数		17,000件		18,000件		20,000件
		22,658件					

活動指標		27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
基本事業	目標項目	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
		40604 情報通信環境の格差是正と市町の支援（地域連携部）	携帯電話不通話地域の整備数（累計）	71基	72基		73基

現状と課題

- ①県の情報ネットワークや各種情報システムの安定運用等に取り組むとともに、業務の効率化や情報セキュリティ対策の強化に取り組んでいます。なお、グループウェアについては、平成30年2月末に更新時期を迎えるため、次期システムの導入について検討する必要があります。
- ②全ての情報システムがより効率的・効果的に運用されるよう、外部専門家の助言を受けながら各部局のシステム運用の支援に努めています。また、災害等発生時のための情報システムに関する業務継続計画の見直しを進めています。
- ③電子申請・届出システムや地図情報システム等の利用拡大を図るため、それぞれのシステムの効果等の説明を含めて操作研修等を行いました。今後も、より使いやすい行政サービスや行政情報の提供を行っていく必要があります。
- ④携帯電話不通話地域の解消など情報通信環境の整備を促進するとともに、市町の効果的・効率的な情報化を支援するため、自治体クラウドの動向等に関する情報提供を行いました。

平成29年度の取組方向

- ①県の情報ネットワークや各種情報システムの安定運用に引き続き取り組んでいくとともに、インターネット利用事務等について、情報セキュリティ対策の一層の強化に取り組めます。また、グループウェアについては、次期システムの導入に向けた取組を進めていきます。
- ②全ての情報システムにおいて、システム評価制度や予算要求前審査等の仕組みの中で、各部局のシステム運用の最適化を支援します。また、新しい三重県業務継続計画に対応するよう、情報システムに関する業務継続計画の改訂に取り組めます。
- ③電子申請・届出システムや地図情報システム等の利用拡大を図るため、より多様で使いやすい行政サービスや行政情報の提供に取り組んでいきます。
- ④引き続き、携帯電話不通話地域の解消など情報通信環境の整備に努めるとともに、市町の自治体クラウド導入に向けた働きかけを行っていきます。

主な事業

①情報ネットワーク維持管理費【基本事業名：40601 行政WAN等の基幹ネットワークの安定した運用】

予算額：(28) 402,918千円 → (29) 552,221千円

事業概要：県業務の基盤である情報ネットワークについては、業務の効率化に資するため、情報セキュリティを確保しつつ、安定運用に努めます。

②IT投資の効率化事業【基本事業名：40602 全庁の情報システム適正化】

予算額：(28) 56,718千円 → (29) 61,286千円

事業概要：全庁の情報システム適正化を図るため、外部専門家の助言を受けながら、システムの審査、評価、支援を行うとともに、統合サーバやリモート保守等の共通機能基盤のさらなる利用促進に取り組みます。

③申請・届出等オンライン受付システム整備推進事業【基本事業名：40603 ITを利活用した行政サービスの提供】

予算額：(28) 17,848千円 → (29) 17,848千円

事業概要：電子申請・届出システムの安定運用を行い、いつでも、どこからでも県の行政手続きができるよう行政サービスの向上に努めます。

④地域情報化推進事業【基本事業名：40604 情報通信環境の格差是正と市町の支援】

予算額：(28) 29,971千円 → (29) 74,515千円

事業概要：県全域の共有デジタル地図の更新に向けて、市町と共同で整備を進めるとともに、携帯電話の不通話地域の解消等に取り組みます。